

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	岡本 のぶ子	法人・事業所の特徴	利用者の第二の我が家となるように、家庭的な雰囲気居心地よく安らぎの場を提供することを心がけている。眺めの良い明るい開放的な立地にあり、幼稚園や小学校と隣接している為、登下校の見守り活動や行事を通して地域との関わりを大切にしている。利用者のリクエストや季節に合わせた手作りの料理を提供している。セラピストや音楽療法士が利用者の様子を集団活動や個別支援など継続して関わっている。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 けやきの郷	管理者	橋本 明美		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	0人	1人	1人	0人	3人	0人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員全体で利用者を深く知るために、利用者に関する情報は全てに目を通し、理解したとわかるように引き続き取り組んでいく。</li> <li>捺印欄には、捺印ではなく確認日を記入するようにし、空欄の職員には周りの職員から声をかけ、周知を迅速に行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き捺印担当が、回覧物未確認者への声掛けを行った。</li> <li>周知の徹底を行うことができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常の業務多忙の中、スタッフ間でのコミュニケーションを深め業務に取り組む姿勢がわかる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>捺印担当の回覧チェックを行い、利用者の情報共有、周知を継続して行う。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>清潔で明るく開放的な事業所になるように、管内の清掃や屋外の景観を損ねないように管理していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通して、季節の花や野菜を育て、地域の人に苗を配るなど交流も行うことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物を栽培したり、花を植えてあるなど良い環境を提供しようという取り組みがわかる。</li> <li>バス道から事業所がよく見える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、季節の花や野菜を育て、緑あふれる事業所を維持していく。</li> </ul>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も様々な感染対策に努めながら、交流を図っていく</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児さんとの交流は、作品の交換や、日々のお散歩コースに駐車場を組み込んでもらい、管内からかわいい姿を眺めることができた。敷地内に園児さんが入ってこられる姿を見ると、皆興奮していた。</li> <li>・地域との防災訓練をリモートで行い、作品展の出展は行うが見学は小グループにて昼時の人の少ない時間に行き、喫茶は参加せずおやつをもらって事業所にて、過ごすなどの工夫を行いながら交流することができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防災会議に出席したり、事業所の防災訓練に地域の防災士が参加している。</li> <li>・地域のさまざまな分野のグループと交流できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も状況に合わせた交流方法で、地域とのつながりを大切にしていく。</li> </ul>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の担当民生委員との連携や、共有できる範囲での情報の共有を行っていききたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の災害避難訓練に、民生委員と参加するなど、少しずつ事業所以外の地域の民生委員との関係ができていている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この状況でも十分、地域に出向いていると思う。</li> <li>・周りの商業施設の利用や園児との間接的な交流など、工夫して継続できている。</li> <li>・担当民生委員との災害訓練参加や、地域ケア会議などに参加できている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当民生委員との連携やかかわりを深めていく。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所のある地域の方々との繋がりを深める場として、これからも情報を共有や発信していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の住む地域でのゴミ出しについて、困りごとを相談し利用者家族へ情報を伝え、手続きを行うことができた。利用者にかわって、地域の人と情報共有することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所を中心に、地域の方が集まり情報を共有する場となっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面会議の場合でも、気軽に質問や意見をもらえるように工夫していきたい。</li> </ul>

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、事業所で感染者が出た時の訪問サービスの変更内容などの対応を決めている。それを基により分かりやすく、応援者などの第三者がみても対応できるように内容を見直し、事業所の感染計画として業務継続計画書の作成を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本部と内容を共有し、いざという時に備えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域との防災士と年に2回、合同訓練とAED講習を指導してもらっている。その際に、地域での防災や高齢者に関する情報の共有を行えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・隣接する新事業所含め、地域との防災活動を継続していく。</li> </ul>
----------------------------	--	--	---	--